
狂気に満たされた少女と名も知らぬ青年のお話

るっぴい

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

狂氣に満たされた少女と名も知らぬ青年のお話

【著者名】

ノーノード

【あらすじ】
るつびい

以前発表した作品の再掲、およびその続きになります。

0・青年が出会った少女についての話のはじまり

よつこじらりしゃこました。

これから私がお話しするのは、このあたり一帯を治めていたベン
トリー伯のとあるお屋敷で、私自身が見てきたことです。

一番古のことになりますともう17年以上も前の話になります
で、そのすべてが本当にあったことであるとは私にも保証できない
のですが……。しかし今からお話しすることのほとんどは実際にあ
ったことで間違いありません。

私が告白する意義、ですか？

ええ、ご存じのとおりベントリー伯は先の戦争で血筋が途絶え、
もはやお世継ぎもいらっしゃいません。あの広大なお屋敷もまもなく
お取り潰しになるでしょう。私のようにあのお屋敷に隠されてい
た秘密を知る者も、ほとんどなくなってしまった。もともと
が少なかつた、というもありますが、それと同様に消されてしま
つたり、病や戦争で死んでしまった人もいたでしょう。そして私自
身、かつての同僚と道をわかつて、こうして秘密を抱えながら寂し
く生きていくのが辛くなってしまったのです。 わかりませんか
？ たとえ今、わからなかつたとしても、いずれあなたにもわかる
ときが来るでしょう。

……前置きが長くなつてしましました。それでははじめましょう
か。

繰り返すようですが、このことは他言無用にお願い致します。も
つとも、広めようとしたところで、いかほどの人が信じてくれるも
のか、私にもわかりかねるところですがね。それとは関係なく、私
はこの物語を広めてほしくないと、そう強く願っているのですか
？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7798z/>

狂気に満たされた少女と名も知らぬ青年のお話

2011年12月25日20時55分発行